

Child 子どもを守る Saving

21 山本シュウさんと 下坂千代子さんの対談



山本シュウ やまもと・しゅう)

ラジオDJ。2006年から厚生労働省主催のAIDS啓発イベント「RED RIBBON LIVE」の総合プロデューサー、07年から大阪大学の非常勤講師として勤める。09年4月より障害者情報バラエティ番組「パリパラ！」に出演。

もへの抗精神病薬やADHD治療薬の処方件数が約2倍近く増加したというデータ(※)もあります。ADHDなどの薬は、飲むと副作用で頭がボーッとすることができ、授業中、座っていることをすら辛い場合もあります。教職員や保護者は、投薬する前にできることを考える必要があるのでないでしょうか。



多様な子どもが「共に学ぶ」 インクルーシブ教育の推進を

「子どもを守る」シリーズ 21

障害者権利条約（2006年国連採択）で「障害のある者とない者が共に学ぶこと」と定義されたインクルーシブ教育。14年、日本も同条約に批准し、そのとりくみが進んでいる。今回、NHKにて障害者情報番組のMCを務めるラジオDJの山本シュウさんと、同教育の推進に力を注ぐ日本教職員組合の下坂千代子さんにお話しいただいた。

——障害者基本法の改正や障害者権利条約の批准など、「インクルーシブ教育」への機運が高まっています。

障害があつたり、外国にルーツがあつたりする多様な子どもが、地域の学校で共に学ぶ教育のことです。ま

「まだ認知度が低く、『インクルーシブ教育』と誤解されがちですが、本来は「すべてを受け入れる」という意味を含んでいます。クラスには、運動で力を発揮する、算数が得意、絵を描くのが好きななど、様々な個性を持つ子どもがいます。障害も同じように捉えようということなのです。

支援学級、特別支援学校に在籍させられる傾向が強く、生徒数は毎年増え、「共に学ぶ」は絵に描いた餅になる寸前です。(グラフ1、2)法制度は整つても、社会の意識までは変わっていないのです。

山本 ひとつには、「障害者はかわいそう」「特別に扱わなければいけない」という思い込みがあるのだと感じます。特別扱いは、かえって障害者が自分らしく生きる権利を阻害していることに気づかないのです。

NHKで「バラ巴拉」という障害者のためのバラエティー番組でMCを務めていますが、放送開始当初は、「障害者を笑い者にするなんて!」とお叱りを受けるのでほと身構えて、ま

たくさんいます。障害に気づかれないために、「不器用」という認識で怒ら
れてばかりいたりします。誰しも得意不得意はあります。「こうあるべき」と一括りにせず、一人ひとりの個性を

尊重してもらいたいと思います
「人としての権利」と捉え

前向きに議論していく **下坂** 障害というフィルターがかからると、その子の気持ちや考えにまでいたらないことがあります。障害があろうがなかろうが、その子がどうしたいかを基本において考えてもらいたいのです。

山本 飲食店に入ってきた客が知的障害者だと気づくと、「何にされますか?」と同伴の保護者に聞く店員。一人でお酒を飲みに来たダウント症の方に「お、一人で飲んでるやつだなあ」と思って、

に丸めて「障害に詳しくないから」とアルコールの提供を断る店。どちらもその状況自体がバリアフリーではない。飲ませない理由は挙げられるのに、どうすれば飲めるのかという考えが出てこない。「飲みたい気持ち

司会

「子ども応援便り」編 司会 同編集部

元田肇



お問い合わせ先 |  日本教職員組合
03-3265-2171 <http://www.jtu-net.or.jp>

「子どもを守る」シリーズへのご意見ご要望をお寄せください！
メールアドレス: mamoru@kodomo-ouen.com

人ほど強いように思います。先日も、前例がないことを理由に「車いすはお断り」とする市民マラソンがあることを知りましたが、そもそも、今の時代に、前例がないこと自体がおかしいのです。

影響を受けるのは子どもたち実態を踏まえた環境整備を

下坂 確かにこの問題では、「前例がないから」というのは進まない大きな要因の一つです。学校現場も努力はしていますが、受け入れ体制はなかなか整いません。

山本 今の中学校現況の状況のままで

**誰にでも得意不得意はある
子どもの個性を尊重しよう**

下坂千代子
(したさか・ちよこ)
日本教職員組合インクルーシブ・障害児教育部長。
1992年からIBC岩手放送のアナウンサー、2003年から岩手県内特別支援学校の寄宿舎指導員として勤める。13年4月から岩手県高等学校教職員組合書記次長、14年より現職。

「インクルーシブ教育」を進めるのはとても厳しいでしょうね。国際的に見ても日本の教員は忙しく、余裕がありません。精神疾患などで休職する